

平成 30 年度 第2次総合計画 施策マネジメントシート  
(平成 29 年度の実績評価)

作成日 平成 30 年 7 月 25 日  
更新日 平成 年 月 日

総合計画体系	政策No.	3	政策名	うるおいと活力のある快適なまちの形成	施策主管課	建設部 都市計画課
	施策No.	16	施策名	都市空間の整備	施策主管課長名	中込 隆行
施策関連課名			政策推進課、みどり自然課、建築住宅課、用地管理課			

1 施策の目的

① 対象(誰、何を対象としているのか) *人や自然資源等	② 意図(この施策によって対象をどう変えるのか)
市民 公園 街並み、自然景観	市民が安らぎ穏やかに生活できる。 災害時に市民の安全が確保される。 是正された色彩により街並みが美しくなる。
対象の大きさを表す指標 ⇒ 2-① 対象指標	意図の達成度を表す指標 ⇒ 2-② まちづくり指標

2 指標の推移、指標設定の根拠等

指標区分、指標名		単位	数値区分	基本計画現況値	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
① 対象指標	ア 市人口	人	見込み値 実績値	/	72,963	72,715	72,305	72,018	71,880	
	イ 公園面積	㎡	見込み値 実績値	/	964,890	964,890	964,890	964,890	964,890	964,890
	ウ 用途地域	ha	見込み値 実績値	/	492.6	492.6	492.6	492.6	492.6	696.6
② まちづくり指標	A 市内の街並みや景観は、美しいと感じている市民の割合	%	目標値 実績値	/	52.8	50.8	55.7	55.6	57.3	56.2
	B 公園など子どもの遊び場の整備状況に関する市民の満足度	%	目標値 実績値	/	32.1	32.1	33.3	32.5	35.1	34.8
	C 地区計画や景観計画に基づく地区および施設の指定数	件	目標値 実績値	/	2	2	3	3	3	3
	D 違法屋外広告物の是正割合	%	目標値 実績値	/	7.8	12.2	17.9	23.6	34.5	29.0
	E		目標値 実績値	/						
まちづくり指標設定の考え方		<p>A:街並みや景観の整備に関する市民の評価を示す。 【市民アンケートの「市内の街並みや景観は美しいと感じますか」において、「感じる」「まあまあ感じる」と回答した人の割合】</p> <p>B:公園の整備状況に関する市民の評価を示す。 【市民アンケートの「公園など子どもの遊び場の整備状況について、満足していますか」において、「満足している」「やや満足している」と回答した人の割合】</p> <p>C:景観形成に関する地域の取り組み状況を示す。 【景観計画に基づく景観形成推進地区・景観重要施設の指定件数+地区計画を策定した地区件数】</p> <p>D:屋外広告物の適正化指導の成果を示す。 【適性化完了件数÷是正対象件数×100】</p>								
目標値の設定の根拠(前提条件や考え方等)		<p>A:景観計画に基づき、啓発活動及び景観形成地区の指定等により5年間で約4%の上昇を見込み目標に設定</p> <p>B:公園の長寿命化計画に基づく修繕・更新を行い、安全で憩いの交流の場を提供することにより5年間で約3%の満足度の上昇を見込み目標設定</p> <p>C:現在の地区計画が認定されている1件(柿平)と景観重要樹木1件(上高砂の松並木)に加え、景観計画に基づき、5年間で景観形成推進地区・景観重要施設等1地区の指定に向け取り組む</p> <p>D:山梨県のは正方針に基づき、5年間で約25%の指導成果を目指す</p>								

3 予算等の推移

※当初予算額。骨格予算の年度は6月補正後

区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
関連事業本数	35	32	31	29	29	33	
関連事業予算額(単位:千円)	138,957	178,949	166,816	183,126	202,525	824,121	
(予算額の内訳)	国庫支出金	0	9,000	17,500	17,500	28,500	42,345
	県支出金	6,144	3,099	93	90	90	2,059
	地方債	2,700	16,500	16,600	32,100	44,900	586,100
	その他	4,914	5,732	5,097	4,551	4,551	4,551
	一般財源	125,199	144,618	127,526	128,885	124,484	189,066

#### 4 評価結果(施策の有効性評価)

##### ① 目標達成度評価(目標値と実績値との比較)

- 目標値より高い実績値だった
- 目標値どおりの実績値だった
- 目標値より低い実績値だった

※左記の理由

景観計画の啓発活動や違法屋外広告物の是正指導などにより、景観形成への認識が徐々に浸透してきており、目標値を1.9ポイント上回る結果となった。また、公園についても、公園施設の長寿命化対策や地元での積極的な維持管理の増加により、目標値を1ポイント上回る結果となっている。

##### ② 時系列比較(基本計画現況値からの推移)

- 成果がかなり向上した
- 成果がどちらかと言えば向上した
- 成果はほとんど変わらない(横ばい状態)
- 成果がどちらかと言えば低下した
- 成果がかなり低下した

※左記の理由

大きく成果を上げている違法屋外広告物の是正や景観計画の啓発活動及び指導、公園施設の長寿命化対策や積極的な地元の維持管理の増加により、年度により多少の増減はあるが、まちづくり指標の全項目とも、基本計画現況値からは、漸次増加している。

##### ③ 他自治体との成果実績値の比較

- かなり高い成果水準である
- どちらかと言えば高い成果水準である
- ほぼ同水準である
- どちらかと言えば低い成果水準である
- かなり低い成果水準である

※左記の理由

景観に関しては、満足度が甲斐市で68.8%(H27)、甲府市で49.6%(H29)となっており、隣接市の甲斐市よりは11.5ポイント低い数値となっている。公園については、満足度が甲府市で57.2%(H29)、甲斐市では、平成23年度と古いですが、満足度は53%で、本市の35.1%より、15ポイント以上高い数値となっている。

##### ④ 住民の期待する成果水準との比較

- かなり高い成果水準である
- どちらかと言えば高い成果水準である
- ほぼ同水準である
- どちらかと言えば低い成果水準である
- かなり低い成果水準である

※左記の理由

公園整備・景観の保全に対する満足度と重要度の市民アンケート結果から推測すると満足度は、33.5%から38.5%に徐々に増加しているが、重要度は、59.3%から57.3%とほぼ横這いで、更なる成果の向上が期待されているものと考えられる。特に公園整備に関しては、満足度が35.1%と低く、住民の期待する成果に達していないと判断する。

#### 5 まとめ(課題の抽出とその解決に向けた取り組み)

施策の課題 (現状の問題点)	課題を解決し、施策の実現を図るための取り組み方針	
	課題解決の方向性	具体的な改善策・取り組み内容
空き地、空き家、耕作放棄地の増加する中で無秩序な土地開発や太陽光パネルの設置が増加している。	建築住宅課、環境課、農業振興課、農業委員会等関係各課との連携を図り、都市計画マスタープランや景観計画及び景観まちづくり条例、宅地開発及び建築物指導要綱に基づき、適正な指導を行う。また、市民の意識の向上を図るため、市民参加型の景観推進事業、緑化推進事業を推進する。	個人が所有する土地であるため、開発や建築物等について制限は出来ないが、建築住宅課、環境課、農業振興課、農業委員会等と連携し、景観計画や宅地開発及び建築物指導要綱に基づき、適正な指導を行う。また、都市計画基礎調査の調査結果や社会情勢を勘案する中で、土地利用の方針や制限の方法について調査研究していく。市主催によるまち歩きイベントなどを開催すると共に、市民主体による棚田景観の保全、桜並木の保護活動等への支援を行い、市民に景観形成や緑の保全についての意識付けを図っていく。
公園の老朽化に伴い、遊具、施設等の不具合や整備時に植栽された樹木が大きくなり、落ち葉や害虫駆除など、植栽管理の苦情や要望が多い。	都市公園長寿命化計画に沿った修繕の計画的な実施を推進すると共に、身近な公園については、地元と連携を強化しながら適切な維持管理の実施を推進していく。	都市公園長寿命化計画に沿って、遊具等の定期点検や直営でのパトロールを実施し、的確な修繕・改修を実施していくと共に、長寿命化対策の財源となる国からの交付金が要望額どおり、交付されるよう国、県に積極的に要望していく。また、地元管理の公園に対する補助金についての周知を定期的に行い、適正な維持管理の推進を図っていく。
未是正の屋外広告物が市内に設置されている。	県条例による許可申請を行っていない屋外広告物に対する是正指導の実施を強化していく。	市内に設置されている屋外広告物の巡回点検の実施を強化し、許可申請のない広告物に対し県条例の制度や規制内容を説明し、届け出及び是正指導を行い、未是正屋外広告物の設置件数を減少させる。